

社会福祉学科			介護福祉 専攻			
科目名: 生活支援技術Ⅱ-②			担当教員 氏名: 精田 紀代美、黒田 美樹			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	後期	専門科目	演習	必修	介護福祉士国家試験受験資格(必修) 社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのよ 歯科衛生士や介護福祉士として介護老人福祉施設の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、介護うな授業を行っているか: を必要とする人の尊厳ある生活を支援する技術を学ぶ授業を行う						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
生活支援技術として必要な基礎的技術を習得する科目である。その際、口腔ケア、清潔保持、福祉用具の活用、食事、入浴、排泄、睡眠などの知識と技術を理解し習得する。					福祉用具 清潔保持 食事 排泄 睡眠終末期	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		2. 5. 6. 7	
A 知識・理解力			生活援助の基本的姿勢を理解することができる			
B 専門的技術			利用者に対する適切な生活支援技術を習得することができる			
G 倫理観			利用者の尊厳を遵守した生活支援技術が展開できる			
C 論理的思考力			科学的な根拠をもとに安全・安楽な技術を実践できる			
H コミュニケーション力			自立支援や利用者主体の技術を行うためのコミュニケーション能力を養うことができる			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 40 %		レポート: %		発表: %		実技試験: 40 %
その他: 20 %						
特記事項: 本科目は、アクティブラーニングを基本とする為、各演習の取り組み状況を評価する。その他20%とは、授業態度や授業の取り組み姿勢・事前学習課題の状況が対象となります。二班に分かれて行なう2コマ連続の授業です。						
アクティブラーニング要素:						
課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 別に定めた日時に実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 中間評価は筆記試験とし、採点后に返却する。最終試験は筆記と実技の結果を本人に伝える。						
使用テキスト: 最新・介護福祉士養成講座7「生活支援技術Ⅱ」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会 ISBN978-4-8058-5767-0				その他参考文献など: コミュニケケア 2016年12月号 特集2(日本看護協会出版会)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 本科目は、アクティブラーニングを基本とした介護実習室での授業となります。グループに分かれての授業となります。メンバー同士協力し事前準備や片付けを行なってください。使用物品や用具などは正しく丁寧に扱う習慣をつけてください。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
回数				学習内容	学習に必要な時間(分)	
1	授業～オリエンテーション(目的や留意点・展開方法・評価など)					
2	入浴介助 1「機械浴、個浴、洗髪」の講義			【予習】テキストを読む (1)入浴、清潔保持の意義と目的		
3	入浴介助 2「機械浴、個浴、洗髪」の実技①			(2)入浴、清潔保持の介護技術 【復習】小テスト	【予習】120分	【復習】120分
4	入浴介助 3「機械浴、個浴、洗髪」の実技②			【予習】テキストを読む (1)清潔保持の介護		
5	入浴介助 4「清拭、手浴、足浴」①			(2)入浴、清潔保持の道具・用具 【復習】小テスト	【予習】120分	【復習】120分

※前ページよりつづき

社会福祉学科

介護福祉 専攻

科目名: 生活支援技術Ⅱ-②		担当教員 氏名: 精田 紀代美、黒田 美樹	
授 業 計 画		準備学習(予習・復習等)	
		学習内容	学習に必要な時間(分)
6	入浴介助 5「清拭、手浴、足浴」②	【予習】テキストを読む (1)清潔保持の介護 (2)入浴、清潔保持の道具・用具 【復習】小テスト	【予習】120分 【復習】120分
7	【精田】口腔内の清潔①	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。 <基礎的知識>	【予習】30分 【復習】30分
8	【精田】口腔内の清潔②	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。 <具体的な技術>	【予習】30分 【復習】30分
9	福祉用具を学ぶ サンシップとやま 学外授業	予習・復習学習課題としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】120分 【復習】120分
10	福祉用具を学ぶ サンシップとやま 学外授業		
11	食事の介助 1「食事の意義・目的・姿勢など」	【予習】テキストを読む p.188～212 (1)食事の意義と目的 (2)食事における介護技術 【復習】小テスト	【予習】120分 【復習】120分
12	食事の介助 2「ベッド上での介助など」	【予習】テキストを読む (1)排泄の意義と目的 (2)排泄における介護技術 【復習】小テスト	【予習】120分 【復習】120分
13	食事の介助 3「介護食の体験」①		
14	食事の介助 4「介護食の体験」②	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。 <効果や結果の判断ができること>	【予習】120分 【復習】120分
15	入浴・食事・口腔ケア・福祉用具の振り返りとまとめ		
16	中間のまとめ		
17	排泄の介助 1「トイレでの排泄介助」	【予習】テキストを読む (1)排泄の意義と目的 (2)排泄における介護技術 【復習】小テスト	【予習】120分 【復習】120分
18	排泄の介助 2「ポータブルトイレでの介助」		
19	排泄の介助 3「紙おむつ」①	【予習】テキストを読む (1)ベッド上でのおむつ交換 (2)尿器・差し込み便器を使用した介助 (3)尿失禁・便失禁について (4)紙おむつの種類 【復習】小テスト	【予習】180分 【復習】180分
20	排泄の介助 4「紙おむつ」②		
21	排泄の介助 5「自立支援、立ち上がり動作・移乗」		
22	排泄の介助 6「布おむつ使用の排泄」		
23	安楽の介助「安楽な姿勢、褥瘡の予防、ピローの使い方」	【予習】テキストを読む (1)部分浴の介助 (2)手浴・足浴について (3)安楽な体位を肘する介助	【予習】120分 【復習】120分
24	終末期の介護「部分清拭」	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
25	後期授業のまとめ 事例演習 1-①	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
26	後期授業のまとめ 事例演習 1-②	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
27	後期授業のまとめ 事例演習 2-①	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
28	後期授業のまとめ 事例演習 2-②	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
29	後期授業のまとめ 事例演習 3-①	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分
30	後期授業のまとめ 事例演習 3-②	予習・復習学習としてテキストの該当箇所を読み、太字の語句を理解する。	【予習】30分 【復習】30分